

その1の概要〈結 び〉

- 1) 地球上に無限に存在する水素は、地産地消のエネルギー源として利用でき地球温暖化防止の切り札になる
- 2) 2020年が日本において水素社会への大転換点になる可能性があり引き続き研究を継続していく

研究論文

神戸シルバー大学院 研究報告 44

次世代における水素 エネルギーに関する研究

グループ名：地産地消

その1



2019年3月 完了

その2 <取組みの要点>

- 1) 水素社会実現に向けて実証試験等を積極的に進めている神戸市の動向調査。
- 2) 2020年東京オリンピックでの水素の利活用並びに他都市への波及効果の調査。
- 3) 再エネ及び廃プラ由来の水素活用によるエネルギーの地産地消化と雇用拡大の可能性研究。
- 4) 太陽光による水素製造開発状況の調査・研究。
- 5) 研究結果を踏まえて神戸市等への提言活動。

その2 <取組みの要点>

▶ **メンバー: 山崎⑭、長浜⑭、前川⑭、藤原⑭
大内⑭、和佐⑭、今中⑮、島村⑮**

▶ **活動期間と予定**

- ・**2019年5月～2022年3月**
- ・**発表予定: 2021年12月**
- ・**論文予定: 2022年3月**

頑張ります



pixta.jp - 49274683

以上